



しにかわ 報 広

発行/川西町役場 編集/企画室 定価/1部5円 印刷/白南風社

人口の動き	
8月1日現在	
男	5,608 (-23)
女	5,755 (-9)
計	11,363 (-32)
世帯数2,518 (-5)	
()内は前月との比較	

町政コーナー 労働力調査と工業開発

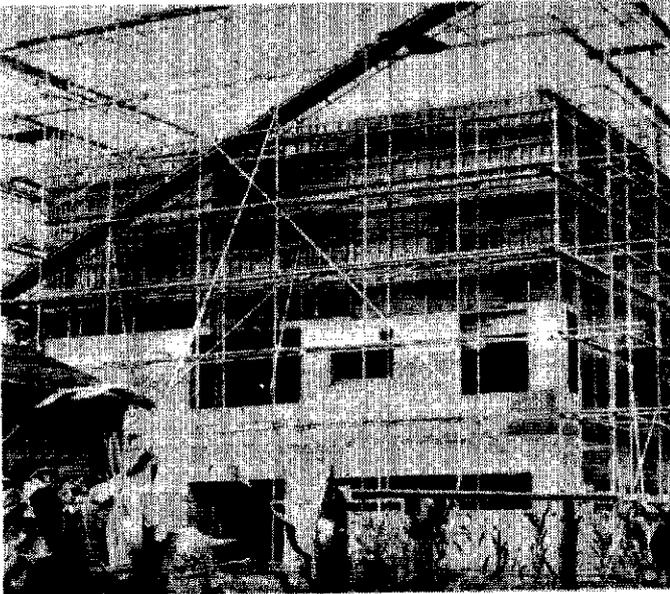
町政コーナー

最近農山村地域への工場進出が急速にのびている。町の誘致第一号となったハリマや仙田工場は、九月操業開始を目標に目下急ピッチで建設中だし、その後さらに東京の某縫製工場から進出について打診を受けている。また町の一部を通勤圏とする隣接小千谷市真人町には二つの金属関係工場の進出が決定し、その一つは十一月操業を開始するという。

まるとの手練される。米過剰や過疎化に悩む受け入れ側町村としては歓迎すべき現象といえよう。

受け入れ体制を整備

しかし、工場と名のつくものでさえあれば無差別無計画に受け入れるといふ行き方では、地域の発展や住民の福祉につながる。限られた土地と労力しか持たない町としては十分慎重を期して、将来



に悔を残さないよう措置することが必要である。

このため、町では県の施策に歩調を合わせて計画的な工場開発の体制づくりを進めている。具体的には、県と市町村で組織する「工業開発促進協議会」に加入し、当面①工場誘致条例の制定②工場適地調査③労働力調査等を実施するこのうち①はすでに施行済みであり、②は机上調査をほぼ終わって現地調査を残すのみとなっている③については、すでに対象世帯に「就労希望調査表」の用紙がくばられている。この調査の目的は、実際に工場ができた場合、そこで働き得る希望者がどれだけあるかというデータを求めることである

土地と労働力の二つをぬきにして工場誘致はありえない。したがって、今回実施する就労希望調査は工場誘致の基礎となる最も重要なものである。調査目的を達成できるよう正確な記載と百パーセントの回収を期待したい。

いくつかの問題点

工場誘致については、なお、ほかにいくつかの問題点がある。それは、公害防止、地元企業との労働力及び資金の競合、それに現在当面している農振地域整備計画における農用地区域設定との関係等である。公害は毎日のニュースで大きく扱われているほど山村に住む者にはピンと来ない。しかし、そういう貴重な環境を将来とも汚染させないためには、誘致に際して万全の配慮が必要である。工場用地選定について第一に留意すべき事項であろう。労働力の競合は実際を無視した無計画な誘致によって起る。これには労働力調査が、誘致の限界を示す一つの指針となる。

役場庁舎増築②

前号の写真撮影した日から一か月後、七月末の状況が今月の写真です。このあと、三階部分のコンクリート工事を済ませた今月一日、早じまいの現場の皆さんは、涼を求めて節黒城へという余裕をみせていました。企画室長に「工事の進みぐあいは？」と尋ねてみたら、「十二日で五五〇程度になる。」という答えが返ってきました。目下のところ、予定を上回る進行ぶりです。

進行ぐあい、ただいま五〇%

行事	八月	三日 千手簡易水道事業入札
	四日 土地改良区総代会	五日 TV主婦学校(仙田)
行事	十一月	十一日 議会臨時会、午前十時から千手診療所で開く。
	十四日	ゆうあい号来町、今回は事業所を中心に献血をお願いします。郵便局前で開く。
行事	八月	十八日 橋地区の学校統合推進協議会、午後一時から橋出張所で開く。
	二十二、二十三日	両日新発田市で行なわれる県青年大会に、町の剣道・卓球・排球の各チームが都代表で出場。千手神社秋季例祭
行事	二十六、二十七日	上野諏訪神社秋季例祭
	二十八日	職員採用試験
行事	成人式	十五日午前九時半から川西中体育館で行ないます。記念講演の講師には、東京組織工学研究所長・元東大教授、ロケットの糸川英夫博士を予定しています。講演が始まるのは十一時ころで、一般の聴講も大歓迎です。
	仙中同窓会	仙田中の第三回同窓会が、十六日午後一時から同校体育館で開かれます。会費は四百円多数が出席されるように。

(企画室長 丸山精二郎)

献血したかたやその家族が輸血を受けた場合、自己負担分の血液代金は日赤県支部で支給します

いつも、献血事業については皆さんからご協力をいただき、ありがとうございます。年々、献血受け入れ業務は向上し、完全供給もいまま少という状況にまでなってきました。これからは、よろしくお願いします。

皆さんから献血していただく血液は、生命を守るための、かけがえのないとりです。

日赤は、これまでに寄せられたおおくの善意に対して感謝するとともに、こんごの献血事業をいっそう飛躍させるため、献血者またはその家族が保存血液の輸血を受けた場合、自己負担となる血液代金について日赤で支給することにしました。これは、すでに先月一日から実施しています。

あなたが、もしもこれに該当されるような際は、社会課課係で手続きをして給付を受けてください。なお、手続きをされる場合、次の点にご注意願います。

一、日赤で支給するのは、献血されたかたや同居の親族のかたが病気や事故で保存血液の輸血を受けた場合の血液代金のうち、社会保険とか国民健康保険等から支払われる分を除いた、自己負担分についてです。

二、支給の範囲は、同居の親族も含めた献血量の倍量までです。(この場合の献血量というのは輸血を受けた日の一か月前から

起算して、過去三か年間に献血していただいた量です。
三、給付申請の有効期間は、血液代金を医療機関に支払った日から三か月以内です。
四、申請のため役場においてになるときは、使用された献血手帳を持参してください。

公衆衛生推進

協からお願い

町公衆衛生推進協議会では、先月二十三日、「川をきれいにする運動」というスローガンを掲げて清掃パトロールを実施しました。



この日は、まず仙田をめぐり、上野・橋・干手の順で回りましたが、各地区ごとに気づいた点について次に紹介してみよう。最初の仙田地区。ここは、浜海川の川沿い一帯、たいへんよれているのが指摘できます。パトロール隊は、持参の立て札を要所に立てて協力を呼びかけました。上の写真が、その時の模様です。

上野地区では、下水関係を中心に巡回しました。その結果、整備を要する箇所が多くあり、町・協議会・地元それぞれ一体となって整備する必要があります。

橋は、家畜の多頭飼育関係を見て回りましたが、ほほきれいに処理されていました。最後の干手地区ですが、ここもやはり川の下がれが目立ちます。

しかし、一部ながら、立て札を敷き置き整備も行き届いてきれいになっている区域があり、これには感心させられました。絵じて、きれいな町づくりは、ひとりひとりの自覚したいということを感じとりました。皆さんの町です。あなたの手でできることはとどしとどし実施して、気持ちのよい環境をつくりだすようご努力願います。(健康管理室)

福祉年金

証書の交付

福祉年金証書を次の日程でお渡しします。該当者は忘れずに、印鑑を持ってお出かけください。○日時

九月七日、午前九時から午後一時まで
○場所
川西町役場(干手地区)
仙田出張所(仙田地区)
橋出張所(橋・白倉地区)
上野郵便局(上野地区)

県で、国民年金の標語を募集

拠出制老齢年金の支給開始を明年に控え、事業推進の基盤を確立するために募集するものです。ふるって応募してください。

「要領」○国民年金のもつ役割を明るく表現した標語 ○県民ならどなたでも ○点数に制限なし ○官製はがき使用 ○住所・氏名・職業・年齢・性別を明記 ○九

民俗資料

【七月分】

寄贈者
小川耕平(岩瀬)、羽鳥彦市(伊友)、小川ノブ(岩瀬)、田畑留吉(元町)、登坂ヨミ(岩瀬)、権間セイ(伊友)、登坂保治(岩瀬)、権間公男(伊友)、金子フジノ(岩瀬)

入手品

とっくり・あんどん・口つきのはちまき・たかみ・かめ(瓶)・つくら・うぶ着・竹かご・手箱・赤子ふとん・農具・花嫁御寮の馬の

作文コンクールで 相次ぐ全国最優秀

この欄に、特定の個人が登場するのはこれで三回目。前号で県青年大会の予選等に活躍した川西勢の、とりわけチームプレーの結果を紹介したところ、ここでは、児童の作文日本一がふたりも出るといって、いわば個人技のすぐれた点についても、書き留めなければならぬハメになりました。

日本一がふたりというのも、実は趣旨をたがえるふたつの作文コンクールで、それぞれ町の児童が最優秀に選ばれたという



江里子さん

ひろみさん

に精出す両親を描写しながら、わたしは、おかあさんやおとうさんが、いっしょうけんめい働いているのを見ると、まるで広い空をうらやんでいるみたい

に思う。と書いています。江里子さんは、二番目の姉がとつぐ日の内容に、『おねいさんが、ちくんとワインクしながら、パイパイだね。』と書いた日よう日が、せかいいちすてきた。』と表現しています。

コロニーへの入所

明年度は百人の予定

寺泊町にできる心身障害者のための総合施設「コロニー」にいがた白岩の里は、すでに六月二十日設工式が行なわれ、五か年計画で目下建設中です。

コロニーは、知恵のおくれや一部肢体の不自由が合併している人たちに對して、よりよい環境と適切な保護による安定した日常生活のもとで、障害の程度に応じた指導や訓練を行ないます。そして、可能な人は、コロニー内で生産活動に従事したり、あるいは生業を

身につけることによって社会復帰ができるようにします。また、相談・診察や研究を行なうための施設設備を置くなど、いろいろな機能をもった総合的な福祉施設です。

ここに入所を希望されるかたは役場の社会課援護係か民生委員にご相談くださると、詳しいことを説明します。

なお、入所は四十六年度から開始され、当初のこの年は、精神薄弱者更生施設のみ百人(年齢・十歳～三十歳くらい)、重度者・

中軽度者各五十人)を収容する予定です。

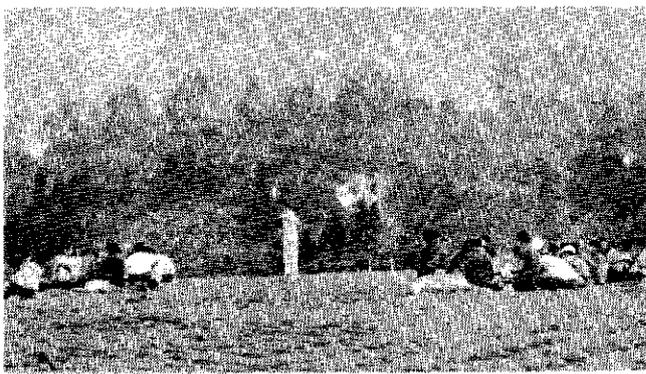
『なれない土地にきて早くも二か月立とうとしています。ふと「広報かわにし」を思い出したりしています。県外のわたくしどもにも、毎月、広報紙を送っていただくわけにはゆかないのでしょうか。』

最近、こんなたよりが福島市にお住まいの津守明美さんから寄せられました。

津守さんには、さっそくご返事を差し上げましたが、町外の希望

広報かわにし

県外にも送ります



クローズアップ このところいちだんと関心を集めている節黒城跡。先月は21日の展望台建設起工式(写真下)、26日から30日まで教育キャンプ(写真上)というぐあいに、大いにきわいました。



者には、郵送料の実費だけ負担していただいて、毎月、広報係のほうでお送りしています。

郵送料は、第三種郵便物の認可を受けているので、一、十四部程度までは六円でお送りできます。川西町以外に住んでいる知合いに、広報を送りたいというようないご希望がありましたら、企画室まで申し出してください。希望する分の郵送料は、六円切手で納めていただくとお都合です。町外の希望者も、ご自身で遠慮なく役場まで一報ください。

戸籍の窓から

たかさこ一円満に

- ◎新郎 小林 紀男 中仙田
 - ◎新婦 木南 雪子 直江津から
 - ◎新郎 数藤 司 沖立
 - ◎新婦 佐藤 礼子 宮城から
 - ◎新郎 江口 藤夫 小白倉
 - ◎新婦 森田まさ子 埼玉から
 - ◎新郎 半藤 征男 東善寺
 - ◎新婦 高野 和子 安塚から
 - ◎新郎 保坂 登 大白倉
 - ◎新婦 麻績カツエ 津南から
 - ◎新郎 酒井 洋次 中央町
 - ◎新婦 小林 徳子 福井から
 - ◎新郎 高橋 和夫 中屋敷
 - ◎新婦 星名 和子 沖立から
- うぶ声—おすこやかに**
- 小林 勇 貞信 二男 中仙田
 - 小川 信義 富行 長男 岩瀬
 - 小川千津子 寅三 長女 越ヶ沢
 - 数藤 伸介 伸治 二男 沖立
 - 清水 靖雄 三男 下平新田

- 星名 祐子 徳平 二女 沖立
 - 星名 幸子 邦夫 二女 伊友
 - 齋木 浩二 喜代蔵 三男 高倉
 - 小林 知子 松市 二女 木島
 - 高橋 清子 貢 二女 高倉
- 昇天—ごめい福を祈る**
- 星名 明子 沖立 二
 - 小海 義之 小根岸 九
 - 北村 ツル 永久公舎 五〇
 - 清水 松蔵 寺尾 六一
 - 小川喜一郎 岩瀬 七〇
 - 木村 ノブ 仁田 七九
 - 高橋 フヂ 高倉 八五

個人事業税の納期は、今月末です

今月三十一日は、個人事業税、第一期分の納期限です。あなたも納期限内の自主納税にご協力をお願いします。

税金は、みなさんの日常と深いつながりをもっています。税金は社会の発展をはかり、明るく豊かな生活を築くための共通の経費であり、生活の安定と向上を願うかぎり、みなさんが進んで負担しなければならない生計費の一部であるといえます。

あなたから、納期限までに銀行・郵便局、または財務事務所の窓口へ完納していただくことによりたいへんな人手とむだな出費が節約でき、それだけ豊かな県づくりに役だつこととなります。

納税相談室も設けておりますから、遠慮せずにご利用してください(十日町財務事務所)

納税メモ

今月は、.....

第二期分の納期です。本年度の個人町民税額は、均等割を含めて、九四九万円うち、所得割額についての内訳は次のとおりです。

- ・給与所得者一三〇四人 一〇九〇万円(五九%)
- ・営業所得者一七八人 二四一万円(一三%)
- ・農業所得者四四四人 一三〇万円(七%)
- ・その他事業所得者二九人 五九万円(三%)
- ・その他の所得者一〇人 三三三万円(一八%)



かわにし俳壇

太田白南風選

江口凡石

温泉元への近道辿り合歡の花町と村区切る板橋蜻蛉とぶ紫陽花を大きく活けし広間かな

金子洋石

干梅に浮塩光り雲の峰

自転車少女夏蝶残し去る

金子鉄舟

溶接の火花残響は続きをり

この家の留守らし加子子の籠置かれ

夏雲の低く浮きたる暑さかな

遠山の夜空の峰へ天の川

金子義夫

南雪文峯

夏めれん明るくなりし勝手元

朝顔の花を揺らして抜ける風